

款	項	目							
2	1	1	担当部局・課名		総務部・総務課				
事業名			総務一般管理経費						
事業区分			その他事業（管理部門経費等）		—				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委 託 料	①業務委託料（物件費）		28,144	27,015	0	1,129	96.0%
	②	委 託 料	③施設機器等管理委託料		13,423	12,571	0	852	94.0%
	③	負担金、補助及び交付金	④負担金（補助費）		36,590	36,518	0	72	100.0%
	④							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥（①～⑤の計） →		76,104		決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		365,995		該当／頁	84,85
	臨時会 補正			⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		442,099		該当／頁	86,87
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			人事給与システム（定年引上げ対応）の改修内容に変更があり、当初の見込みより委託料が減額となったため。						
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	442,099		3,968	2,107	0	12,021	424,003		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		子ども・子育て支援交付金ほか						
	県支出金		子ども・子育て支援交付金ほか						
	負担金等その他		一部事務組合財務会計システム受託事業収入ほか						
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	運送業務、例規システム管理業務等の委託及び庶務事務システムの運用により事務の効率化を図る。また、顧問弁護士法律顧問業務を通じて市の課題解決を図る。 職員健康診断業務、短期人間ドックの実施により職員の健康維持を図るとともに、研修への参加等を通じて職員の意識改革と資質の向上をめざす。								
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	業務委託料（物件費） システム改修業務委託料 7,012,500円（人事給与システム定年引上げ対応） 職員健康診断業務委託料 7,132,624円 文書等配送業務委託料 4,606,800円 例規システム管理業務委託料 3,088,800円 顧問弁護士法律顧問業務委託料 1,708,000円 等								
	施設機器等管理委託料 システム保守管理委託料 12,570,624円								
別添資料等 無 （事業一覧等）	負担金（補助費） 短期人間ドック所属所負担金 12,211,000円 研修会等出席負担金 1,390,320円 等								
	成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか 職員の健康診断、短期人間ドックやストレスチェックの実施等により職員の健康維持を図った。ストレスチェック実施率は96.9%と前年度を2.2ポイント上回った。高ストレス者の割合が横ばいで一定数存在するため、引き続き、カウンセリング等を実施するとともに、衛生委員会で状況を共有し、議論を深め、効果的な対策を検討していく。 経営層と現場をつなぐ要となる課長級職員の人材マネジメント力、現場リーダーである係長級職員の業務マネジメント力向上に資する研修、主査級以下の職員の各職位に求められる役割認識などを行う自己マネジメント研修を行い、組織活性化に向けた意識改革に取り組んだ。ストレスチェックの結果分析において、「上司のサポート」や「キャリア形成」といった項目が全国平均より高い水準にあり、職員の育成ができていると考えられる。また、各業務に必要な知識を習得するための専門研修を通じて、職員の事務レベルの向上を図った。これらにより、安定的な行政サービスを提供し、事業を遂行することができた。 職員の定年引上げに対応するため、人事給与システム環境を整備した。また、旅費システムや例規システムの管理、運送業務等の委託により安定的な事務の遂行が継続できた。								

款	項	目						
2	1	3	担当部局・課名	総務部・財産管理課・甲奴支所				
事業名			甲奴支所耐震化等事業					
事業区分		継続事業	第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 需 用 費		①消耗品費	155	142	0	13	92.0%
	② 委 託 料		①業務委託料 (物件費)	626	625	0	1	100.0%
	③ 工事請負費		①工事請負費	151,999	145,824	6,174	1	96.0%
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正		12月補正		⑥ (①~⑤の計) →		146,591	決算に関する説明書
	9月補正		3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁 92,93
	臨時会 補正		第 2 回臨時会		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		146,591	該当／頁 94,95
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	146,591	5,383	0	133,400	0	7,808		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金	地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金						
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	耐震補強工事及びトイレの全面改修, 空調機器等の施設のリニューアル工事を実施予定。甲奴支所庁舎の耐震化を確保し, 近隣施設との統合・集約化や維持管理費の低減を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	1 決算額 146,591,266円 (市債：合併特例債133,400千円) ・工事期間中の物品保存用消耗品等 141,776円 ・仮庁舎への移転業務委託 382,800円 ・産業廃棄物収集運搬処分業務委託 242,220円 ・仮庁舎改修工事 7,224,470円 ・耐震化・改修工事 (前金払) 138,600,000円 ・債務負担行為額 工事207,900,000円, 監理委託10,450,000円							
	2 事業内容 ・安全性向上：H29の耐震診断報告書に基づく改修工事 ・集約・機能向上：近隣施設 (甲奴コミュニティセンター及び甲奴共同福祉施設) との統合・集約化 ・後年度の維持管理費の低減：照明のLED化や断熱化							
別添資料等								
無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	耐震性の確保による安全性の向上, 近隣施設との機能集約及び後年度の施設維持管理費の低減が図られるよう, 令和7年4月1日供用開始を目指し事業を進めており, 工程どおり工事等が進捗している。							



款	項	目						
2	1	3	担当部局・課名	総務部・財産管理課				
事業名			公共施設解体事業					
事業区分		継続事業	第 5 節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委 託 料		④調査測量設計監理等委託料	7,708	6,677	1,030	1	87.0%
	② 工事請負費		①工事請負費	60,319	48,295	11,679	345	80.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		54,972	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	92,93
	臨時会 補正	第 2 回臨時会		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		54,972	該当/頁	94,95
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	54,972	0	0	0	0	54,972		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	当初の行政目的による使用が終了した施設や老朽化が進行した施設で今後も利用が見込めない施設を解体することで維持管理費の削減や景観及び生活環境の改善を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	1 決算額 54,971,799円 ・解体実施設計 6,677,000円 ・解体工事 48,294,799円							
	2 削減施設							
	整理区分	施設数	施設名					
	解体	11施設	長田民具館, 水泳プール(檀田・大津・下板木・上川), 三次学校給食調理場, 仁賀保育所, 市営住宅(京蘭地・七日市第1号), 栗屋墓地便所, バス待合所(長谷駅)					
	譲渡	7施設	集会所(信貞中央・上井田・畑原), 香淀ゲートボール場休憩所, 君田町オガコ堆肥センター, 安田保育所, グループホームみらさか					
	廃止	2施設	歯科診療所(君田・作木)					
合計	20施設	※本事業以外の予算で削減したものを含む						
別添資料等 無 (事業一覧等)	売却物件数		売却物件等			決算額		
	11件	安田保育所, 君田町オガコ堆肥センター, 日彰館公舎跡地ほか8件			10,211,139円			
	230件	不用物品(即売会, 一般競争入札, 官公庁オークション, メルカリShops)			763,800円			
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	「三次市公共施設等総合管理計画」を推進し, 施設利用者及び施設関係者と施設所管課(支所)が地域の将来や施設の方向性を確認しながら取り組み, 施設の削減を行いました。 削減目標: 783施設×1/3=261施設 削減施設: 190施設(+20施設) 進捗率: 72.8%(+7.7%) また, 利用予定のない市有財産等については, 民間での有効活用や財源の確保を図るために売却を進め, 10,975千円の財源を確保することができました。							

款	項	目	担当部局・課名		総務部・財産管理課				
2	1	3							
事業名			指定管理施設電気料金負担軽減補助金						
事業区分		新規事業		第 1 節 まちづくりの主役である「ひとづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	⑤補助金 (補助費)		20,000	12,358	0	7,642	62.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥ (①~⑤の計) ➡		12,358	決算に関する説明書		
	9月補正	○	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		0	該当／頁	94,95	
	臨時会 補正			⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 ➡		12,358	該当／頁		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			電気料金高騰の影響が当初の見込みを下回ったことによる						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	12,358	0	0	0	0	12,358			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	原油価格の高騰に伴う電力価格の大幅な上昇の影響を受けた指定管理施設の指定管理者に対し, 当該指定管理施設の安定的な運営を支援する								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	1 制度概要 補助対象者：指定管理施設の指定管理者（指定管理委託料を受けていない指定管理者を除く） 補助対象経費：令和 5 年 1 月分から同年 3 月分までの指定管理施設に係る電気使用料 補助金の額：令和元年の同月と比較して増加した電気料金の 1 0 / 1 0 （令和 4 年度 9 月補正予算において電力事業者の変更に伴い増額した指定管理委託料の額及び他の補助制度に基づき交付を受けた補助金の額は除く） 2 事業実績 申請件数：38件（42施設分） 決算額：12,358,000円								
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	電力価格の大幅な上昇の影響を受けた指定管理施設の指定管理者に対し, 安定的な運営を支援することができた。								

令和 5 年度 三次市			一般会計 歳入歳出決算認定に係る事業別審査シート				NO, 5		
			(単位：千円)						
款 項 目			担当部局・課名		総務部・財産管理課				
2	1	3							
事業名			指定管理施設電気料金高騰対策支援補助金						
事業区分		新規事業		第 1 節 まちづくりの主役である「ひとづくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金，補助及び交付金	⑤補助金（補助費）		60,000	12,504	0	47,496	21.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正		12月補正	○	⑥（①～⑤の計） ➡		12,504	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		0	該当／頁	94,95
	臨時会 補正				⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		12,504	該当／頁	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			電気料金高騰の影響が当初の見込みを下回ったことによる						
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	12,504		10,000	0	0	0	2,504		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金						
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 （具体的に）			原油価格等の高騰に伴う電力価格の大幅な上昇の影響を受けた指定管理施設の指定管理者に対し，当該指定管理施設の安定的な運営を支援する						
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等			1 制度概要 補助対象者：指定管理施設の指定管理者（指定管理料を受けていない指定管理者を除く） 補助対象経費：令和5年度分の指定管理施設に係る電気料金 補助金の額：令和元年度と比較して増加した電気料金の10/10 （令和5年度において電気料金高騰対応分として増額した指定管理料の額等は除く） 2 事業実績 申請件数：34件（42施設分） 決算額：12,504,000円						
別添資料等 無 （事業一覧等）									
成果/評価 * 事業を執行したことにより，どのような成果や効果をもたらしたのか			電力価格の大幅な上昇の影響を受けた指定管理施設の指定管理者に対し，安定的な運営を支援することができた。						

令和 5 年度 三次市

一般会計 歳入歳出決算認定に係る事業別審査シート

NO, 6

(単位：千円)

款	項	目	担当部局・課名		総務部財産管理課																								
6	1	6																											
事業名			地籍調査経費																										
事業区分		新規事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」																									
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%																				
	①	委 託 料	業務委託料（物件費）		95,896	94,991	0	905	99.0%																				
	②							0																					
	③							0																					
	④							0																					
	⑤							0																					
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡		94,991		決算に関する説明書																					
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		11,718		該当／頁	208,209																				
	臨時会 補正			⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		106,709		該当／頁	210,211																				
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）																													
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源																							
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																								
令和5年度	106,709	0	44,985	0	79	61,645																							
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																											
	国庫支出金																												
	県支出金	県負担金 農林水産業費県負担金 農業費負担金 地籍調査事業費負担金																											
	負担金等その他	地籍調査成果交付手数料																											
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	地籍調査事業は、毎筆の土地について、土地所有者等の立入を求め、所在・地番・地目・境界を調査し、境界の位置及び地積に関する測量を行い、その成果を取りまとめた簿冊（地籍簿）と図面（地籍図）を作成するものです。境界をめぐるトラブル防止や課税の適正化・公平化を図ることが主な目的です。																												
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	<table><tr><th>区分</th><th>調査面積</th><th>執行額：円</th><th>実施区域</th></tr><tr><td>面積測定・閲覧 8地区</td><td>7.02 ㎢</td><td>21,252,000</td><td>羽出庭，廻神町，南畑敷町ほか</td></tr><tr><td>地籍測量 1地区</td><td>0.09 ㎢</td><td>12,100,000</td><td>三玉</td></tr><tr><td>一筆地調査 2地区</td><td>3.66 ㎢</td><td>34,870,000</td><td>神杉地区，櫃田</td></tr><tr><td>地図訂正 4地区</td><td></td><td>7,549,173</td><td>四拾貫町，畠敷町，十日市西ほか</td></tr></table>									区分	調査面積	執行額：円	実施区域	面積測定・閲覧 8地区	7.02 ㎢	21,252,000	羽出庭，廻神町，南畑敷町ほか	地籍測量 1地区	0.09 ㎢	12,100,000	三玉	一筆地調査 2地区	3.66 ㎢	34,870,000	神杉地区，櫃田	地図訂正 4地区		7,549,173	四拾貫町，畠敷町，十日市西ほか
	区分	調査面積	執行額：円	実施区域																									
面積測定・閲覧 8地区	7.02 ㎢	21,252,000	羽出庭，廻神町，南畑敷町ほか																										
地籍測量 1地区	0.09 ㎢	12,100,000	三玉																										
一筆地調査 2地区	3.66 ㎢	34,870,000	神杉地区，櫃田																										
地図訂正 4地区		7,549,173	四拾貫町，畠敷町，十日市西ほか																										
令和 4 年度末進捗率 69.6% 令和 5 年度末進捗率 69.9% いずれも第 7 次十箇年計画 7 4 8 . 0 5 ㎢に対する進捗率です。 三次市の面積 7 7 8 . 1 8 ㎢との差異は，国有林が除外対象とされているためです。																													
別添資料等	無 (事業一覧等)																												
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	 新規に三玉，櫃田の 2 地区（3 . 0 8 8 ㎢）の調査に着手し，進捗率は本市調査対象面積の 6 9 . 9 %になりました。																												

款	項	目	担当部局・課名		総務部・財産管理課				
8	5	2							
事業名			下原住宅改修事業						
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	④調査測量設計監理等委託料		957	957	0	0	100.0%
	②	工事請負費	①工事請負費		65,917	65,916	0	1	100.0%
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正		12月補正		⑥(①~⑤の計) →		66,873	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁	246,247
	臨時会 補正				⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		66,873	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	66,873		30,092	0	0	36,781	0		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		社会資本整備総合交付金 (地域住宅計画事業)						
	県支出金								
	負担金等その他		市営住宅整備等基金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	安全で快適な住まいを供給するため、老朽化した市営住宅等を計画的に改修し、施設の長寿命化等を図る。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	1 決算額 66,873,400円 ・外壁等改修工事 65,916,400円 ・工事監理業務 957,000円 2 事業内容 ・外壁や屋上防水改修による長寿命化 ・共用部照明のLED化による長寿命・省電力化								
									
別添資料等	無								
(事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	安全で快適な住宅環境を提供するとともに、長寿命化による更新コストの削減や事業量の平準化が図られた。								

款	項	目						
12	1	1,2	担当部局・課名	総務部 財政課				
事業名			元金及び利子					
事業区分		その他事業（管理部門経費等）		第 5 節 参加と行動による，つながる「しくみづくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	償還金，利子及び割引料	①長期債償還金	5,335,558	5,335,057	0	501	100.0%
	②	償還金，利子及び割引料	②長期債繰上償還金	999,805	999,734	0	71	100.0%
	③	償還金，利子及び割引料	③長期債利子	86,400	85,175	0	1,225	99.0%
	④	償還金，利子及び割引料	④一時借入金利子	897	656	0	241	73.0%
	⑤						0	
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡		6,420,622	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		0	該当／頁	296
	臨時会 補正			⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		6,420,622	該当／頁	297
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		借入及び利率の見直しの際に設定された利率が当初想定していた利率よりも低かったため						
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度	6,420,622	0	639	0	91,777	6,328,206		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	森林整備活性化資金制度利子補給金補助金						
	負担金等その他	市営住宅使用料 外 3 件						
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	・建設事業等に充当するために発行した市債の元金償還金及び利子 ・一時借入金の利子							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	償還金，利子及び割引料（①長期債償還金） 5,335,057,401円							
	うち 過疎対策事業債		2,957,013,611円					
	辺地対策事業債		120,390,108円					
	合併特例事業債		416,541,508円					
	臨時財政対策債		1,145,860,560円					
	償還金，利子及び割引料（②長期債繰上償還金） 999,734,242円							
	うち 臨時財政対策債		712,354,305円					
	災害復旧事業債		70,500,000円					
	償還金，利子及び割引料（③長期債利子） 85,175,093円							
	うち 過疎対策事業債		27,499,084円					
辺地対策事業債		433,665円						
合併特例事業債		10,308,481円						
別添資料等	臨時財政対策債		10,343,415円					
無 （事業一覧等）	償還金，利子及び割引料（④一時借入金利子） 656,282円							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより，どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	令和 5 年度は999,734,242円の繰上償還を行い，後年度の利子負担を12,315,668円軽減しました。							